

令和元年 12月5日発行

主な内容

- P1～5 会長挨拶、法人化 50 周年記念式典、第 45 回金ヶ崎町社会福祉大会
- P5 第 72 回岩手県社会福祉大会
- P6 福祉作文入賞者
- P7～8 福祉作文最優秀作品
- P9～10 トピックス
- P11 輝き人、歳末たすけあい演芸大会のお知らせ
- P12 寄付の報告

かねがさき 社福だより

2019年 第239号

金ヶ崎町社会福祉協議会 法人化50周年記念式典 ～第45回金ヶ崎町社会福祉大会～



出張！ ゴルゴ塾 命の授業 漢字を知り 命を磨く



皆様のおかげで社協50周年



金ヶ崎町社会福祉協議会

会長 高橋 範夫

去る10月26日(土)に本協議会法人化50周年式典併せて第45回社会福祉大会を開催させていただきました。改めて町当局をはじめ関係機関、団体そして町民の方々に心から感謝とお礼を申し上げます。顧みますとこの50年間、地域福祉の増進を図ることを目的に児童福祉、高齢者福祉さらには障がい福祉と広範多岐にわたる事業を展開してまいりましたが、こうした事業を実施できたのも、民生委員児童委員、ボランティアの方々さらには町民皆様のご支援とご協力と感謝しています。

今後、本格的な人口減少と少子高齢化が同時進行する中、本協議会の果たす役割は益々多様化していくほか、求められる福祉サービスの高度化は必至です。本協議会としては、時代の要請に柔軟に対応しつつ健全経営を旨として、役職員こそって自己研鑽に努め、諸課題に対応して参ります。今後とも変わらぬご支援ご協力をお願い申し上げます。

金ヶ崎町社会福祉協議会法人化50周年記念式典開催



10月26日(土)、町文化体育館で「金ヶ崎町社会福祉協議会法人化50周年記念式典～第45回金ヶ崎町社会福祉大会～」を開催し、第1部の式典ではご来賓をはじめ町民や福祉関係者の方々約400名の皆さまにご参加いただきました。

式典は金ヶ崎保育園、たんぽぽ保育園、たいよう保育園の3園合同での踊り「おまつり忍者」のオープニングアトラクションで幕を開け、社会福祉やボランティア活動で功労のあった方々、寄付活動に貢献下さった方々にそれぞれ表彰状、感謝状の授与、伝達を行いました。受賞者を代表し、町民生委員児童委員協議会の高橋政喜会長にご挨拶をいただきました。



その後、住民一人ひとりの暮らしと生きがいを地域とともに創っていく「地域共生社会」の実現を目指す「大会宣言」が、満場の拍手で採択されました。

第2部では、「出張! ゴルゴ塾 命の授業」というテーマでお笑い芸人TIMのゴルゴ松本氏に講演いただきました。「命」をはじめとした様々な漢字の成り立ちや歴史を紐解きながら、生き方についての熱い講演をいただき、来場された約600名の皆さまからも大変感動したとの感想をいただきました。

* 法人化50周年記念表彰 *

● 社会福祉事業功労



地域福祉の向上
金ヶ崎町民生委員児童委員協議会 様



老人福祉の向上
金ヶ崎町老人クラブ連合会 様



障がい者福祉の向上
金ヶ崎町身体障害者福祉協会 様



障がい者福祉の向上
金ヶ崎町手をつなぐ会 様



● ボランティア活動功労



各種ボランティア活動
金ヶ崎町ボランティア連絡協議会 様



雪かきボランティア活動
金ヶ崎町スノーバスターズ 様



録音ボランティア活動
録音ボランティアグループたんぽぽ 様



令和元年度クリーン作戦

● 感謝状

H15から北部学童保育所の除雪
おの であ かね み
小野寺 金 巳 様



H17から嘱託医・産業医
あり すみ じゅん や
有 住 純 也 様

S53から法人登記事務協力
たか はし ふみ こ
高 橋 文 子 様



本会各種行事協力
なん ぶ ち よ れん
南 部 千 代 連 様



本会各種行事協力
か つ み かい
香 津 見 会 様



本会事業協力、寄付、寄贈
イオンスーパーセンター金ヶ崎店 様



トヨタ自動車東日本(株)岩手工場
雪かきボランティア活動

雪かきボランティア等
トヨタ自動車東日本(株)岩手工場 様



雪かきボランティア等
東亜道路工業株式会社岩手工場 様



* 第 45 回社会福祉大会表彰 *

●社会福祉事業功労表彰



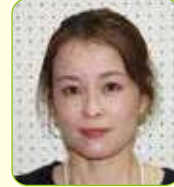
老人福祉の向上
いそ むら し お
磯 村 紫 緒 様



老人福祉の向上
ふじ い よう こ
藤 井 陽 子 様



老人福祉の向上
たか はし けい こ
高 橋 圭 子 様



老人福祉の向上
さ とう ひろ み
佐 藤 裕 美 様



老人福祉の向上
ち ば えい こ
千 葉 英 子 様



児童福祉の向上
すが わら
菅 原 ミチ子 様



児童福祉の向上
しま だ みちこ
畷 田 美智子 様



老人福祉の向上
もり や な な こ
森 谷 奈奈子 様



老人福祉の向上
たか はし のり こ
高 橋 紀 子 様



●褒賞（在宅介護者）



献身的な家族介護
お の でら りょう き
小野寺 良 生 様



献身的な家族介護
あい ざわ ちかこ
相 澤 千賀子 様



献身的な家族介護
むら かもり せつ こ
村 上 節 子 様



●感謝状

福祉基金
ちば 千葉 様
おさむ 修 様

ワークステーションかねがさき指定寄付
えん どう ただ お 遠藤忠雄 様

福祉基金
くわ しま けん いち 桑島研一 様



福祉基金
さき おう かい 崎奥会 様

●岩手県共同募金会長感謝状の伝達



共同募金寄付

トヨタ自動車東日本労働組合 様

第72回岩手県社会福祉大会

11月1日(金)岩手県民会館を会場に、第72回岩手県社会福祉大会が開催されました。

当町からは、以下の方々が受賞されました。

●岩手県知事表彰

・社会奉仕功労者並びに団体

【多年にわたり社会奉仕活動を行い、その功績が顕著な個人又は団体】



おい かわ けい ご 及川敬伍 様
(雪かきボランティア、障がい者支援)

・永年勤続功労者

【多年にわたり、社会福祉事業に従事した者】



お の でら しょう じ 小野寺正治 様
(社会福祉法人友愛会
特別養護老人ホーム友愛園 理事・園長)

●岩手県社会福祉大会会長表彰

・社会福祉事業功労者

【多年にわたり、社会福祉の増進に寄与し、社会福祉事業の推進に功績が顕著な者】



ち ば けい こ 千葉恵子 様
(金ヶ崎町社会福祉協議会 理事)



おい かわ ち え み 及川智恵美 様
(社会福祉法人友愛会
特別養護老人ホーム友愛園 主任調理員)



あお き しゅん えつ 青木俊悦 様
(共伸会 業務執行理事)



たか はし さと み 高橋里美 様
(社会福祉法人友愛会
特別養護老人ホーム友愛園 副主任調理員)

・ボランティア活動団体功労者、団体

【多年にわたり、ボランティア活動に取り組み、社会福祉に貢献した個人及び団体】



すず き たづ こ 鈴木田鶴子 様

●岩手県社会福祉大会会長褒章

・在宅介護者

【多年にわたり、在宅介護者の介護に携わった個人】



たか はし せい こ 高橋清子 様

* 福祉作文入賞者表彰 *

● 小学校低学年の部



* 最優秀賞

つぎは、わたしがたすけたい

渡 邊 侑 芽 さん (西小学校 2年)



* 優秀賞

大すきなじじとばば

菊 池 愛 心 さん (第一小学校 2年)

● 小学校中学年の部



* 最優秀賞

勇気を出して

長 田 レ イ さん (第一小学校 4年)



* 優秀賞

高齢者体験で学習したことを生かして

高 橋 優 芽 さん (永岡小学校 4年)

● 小学校高学年の部



* 最優秀賞

人と人をつなげる手紙

永 瀬 流 々 葉 さん (第一小学校 6年)



* 優秀賞

おばあちゃんの家事

渡 辺 菜 月 さん (三ヶ尻小学校 5年)

● 中学校の部



* 最優秀賞

福祉は人としてよく生きること

伊 藤 伶 真 さん (金ヶ崎中学校 2年)



* 優秀賞

一人一人が輝くために

小 林 華 歩 さん (金ヶ崎中学校 2年)

小学校低学年の部

つぎは、わたしがたすけたい

金ケ崎町立西小学校2年 渡邊侑芽

わたしは、1学きのうんどう会れんしゅうのときに、ころんで足をけがしました。玉入れの玉をふんで、足くびをグキッとひねりました。どんどんいたくなって、はれてしまいました。びょういんに行ったら、三週間ギブスをするようになりました。わたしは、まつばづえをつかうのがはじめてでした。トイレに行くのもかいだんをのぼるのも、おふろに入るときもたいへんでした。でも、おにいちゃんがおんぶしてくれたり、おねえちゃんがおもちゃをとってくれたり、おかあさんが学校におくりむかえしてくれたりしました。とても、うれしかったです。

学校では、みんながたくさんうんどう会れんしゅうをしていました。わたしは、歩けないから、うんどう会には出られないと思いました。でも、校長先生が、車いすをかりてくれました。車いすにのって先生がおしてくれたので、わたしは、行しんもダンスもおうえんがっせんも玉入れもさんかすることができました。みんなといっしょにれんしゅうから本ばんまでさんかすることができて、とてもうれしかったです。車いすは、とてもべんりだなあと思いました。

でも、一ばんうれしかったのは、まわりの人たちのやさしさでした。学きゅうの友だちは、かえりにランドセルや絵本ぶくろをもって、しょう校口までおくってくれました。きゅうしょくをはこんでくれたり、外で遊べないわたしといっしょにお絵かきしてくれました。車いすをおしてくれた先生は、うしろにさがるときやだんさをこえるときに、やさしく声をかけてくれました。けがをしてこまっているわたしのために、みんながいろいろ考えてくれて、とてもうれしかったです。

わたしは、けがをしたことで、こまっている人がいたら、つぎはわたしがなにかをしてあげようという気持ちになりました。

小学校中学年の部

勇気を出して

金ケ崎町立第一小学校4年 長田レイ

「目の不自由な人がいたら、声をかけて助けてあげましょうね。そうすると、声をかけられた人は、安心しますからね。」

ボランティアスクールの講師の先生の話聞いたとき、私は、北上駅での出来事を思い出しました。白い杖を持った人が、一人で、杖をこまかく動かしながら歩いていたのです。初めて見る光景でしたが目の不自由な方だということはすぐに分かりました。私は何もせずに、その場を通りすぎました。その時の私は、講師の先生が教えてくれたように、声をかけたほうがいいということは知らなかったし、想像もできませんでした。

でも、もし、声をかけたほうがいいと知っていても、私は声をかける勇気をもてたか自信がありません。

私の学級では、帰りの会に「今日のナイス」といって、してもらってうれしかったことやみんなのためになる行動を見付けて、発表し合う時間をつくっています。発表する度にガラスびんの中にきれいな色のビー玉がふえていってケースいっぱいになると、担任の先生がお楽しみ会を開いてくれます。

でも、一学期の途中から、手を挙げて発表する人は、二、三人の決まった人だけになっていました。「今日のナイス」の時間があまって、シーンとした時間が毎日続くようになったのです。

そんな中、このボランティアスクールが開かれました。学校にある点字ブロックや、階段の手すりにある点字を見たりふれたりする機会はありませんでしたが、だれがどんな時に使うのかは、知りませんでした。このスクールで目が不自由で点字をたよりに生活している人たちがいることを教えてもらいました。

目が不自由な人が使う教科書を見せてもらったところ、とてもぶあつても物でした。目が見えている私たちですが、ひっかからないで音読することはむずかしいです。でも、目の不自由な人はそれをすらすら読むそうです。とても努力していることが分かります。講師の先生の話聞きながら、私たちの何倍も努力をしている人たちのために、私も何かしたいという気持ちが大きくふくらんできました。声をかけられた人は、安心するでしょうし、うれしい気持ちにもなると思います。相手がうれしくなると、自分もうれしくなります。

ボランティアスクールを休けんしてから、学級の「今日のナイス」が変わってきたように思います。進んでみんなのためにしていた人の紹介が多くなりました。私のことを言われるとちょっとはづかしいけれど、うれしい気持ちになって、また役に立つことがたくなります。だれかのために、ちょっと勇気を出すことを続けていくと、いつか「声を掛けてほしい人」に出会ったとき、自然と声をかけられる人になっているような気がします。

「今から、金ヶ崎町内のお年寄りのみなさんに、暑中見舞いの手紙を書きます。」

一学期に、私は、暑中見舞いの手紙を書くことになりました。先生の説明によると、町内のお年寄りのだれに届くかは分からないけれど、心をこめて書きましょう、ということでした。

私は、一学期がんばった学習である算数の事や学校の生活の様子などを書きました。町内のお年寄りの方、そして届いた人に喜んでもらえるように、ていねいに書きました。

八月のある日、お母さんに、「流々葉、もしかして、学校で一学期に暑中見舞いのお手紙を書いたの。」と聞かれました。

私が書いたことを伝えると、「お母さんの仕事先で、水曜日に来るおばあちゃんがいるんだけど、その方から流々葉に、ってお手紙をもらったわよ。」と言われました。私のお母さんは、金ヶ崎町のデイサービスセンターに勤めています。私は、とてもびっくりしました。お母さんの仕事先を利用しているおばあちゃんに届くなんて、思ってもいなかったからです。

そのお手紙を読んでもみると、次のようなことが書かれていました。そのおばあちゃんが子どものころは、同級生が六十人くらいいたこと、そして、職業は学校の先生だったことなどです。

私の学級は、六年生二十五人なので、そんなに大勢の同級生がいたことにおどろきました。また、とても字がきれいなお手紙だったのですが、学校の先生だったということで納得しました。年上で、見ず知らずの方からお手紙をいただいたのは初めての経験だったので、とてもうれしかったです。

私は、自分から進んで、このお手紙に対する返事の手紙を書くことにしました。このおばあちゃんにもっと元気になっていただきたいと思ったからです。お手紙へのお礼の言葉などを書き、絵は、うちで飼っている三匹の猫達を描きました。暑中見舞いのお手紙のように、喜んでいただきたいという思いでいっぱいでした。

書いた手紙は、お母さんを通して、あのおばあちゃんに届けてもらいました。お母さんが、「何度も、うれしいと言っていたよ。」と言っていました。それを聞いて、自分もうれしくなりました。

今回、学校で書いた暑中見舞いのお手紙から、知らないおばあちゃんと、手紙のやりとりをできるようになってうれしいです。書いた時にはこのようなつながりができるとは、思ってもいませんでした。せっかくの機会なので、このおばあちゃんと、時々文通をしたいです。なぜなら、手紙には、人と人をつなげる力があると思うからです。そして、おばあちゃんに少しでも喜んでもらえたり、元気になってもらったりできるとうれしいです。

福祉作文を書くとき僕は母に尋ねました。

「おかあさん福祉ってなに？」

母は、「みんなが幸せなこと。福の字も祉の字も幸せ、幸福と意味は同じ、人としてよく生きる、よく生きられるということ。」と言いました。僕は今まで福祉とは、お年寄りや障がいのある人に何かをしてあげることが福祉だと思ってました。だから「みんなが幸せになる」という考えはありませんでした。この会話で思い出したことがあります。

田植え前、僕は祖母に頼まれてお小遣いのつもりで堰はらいを手伝いました。この作業は地域みんなで行う共同作業で、他の家の田んぼにも水が行き渡るようにする作業です。手伝って一番強く思ったのは、「この仕事、お年寄りがする作業じゃない。」でした。

堰上堆積した木の葉や枝、泥を田んぼのあぜ道にあげる作業は、腕と腰が痛くなる重労働です。作業している方々はみんなお年寄りでした。地域の人たちが、掃除や地域の行事見守り活動など、力を合わせてやってくださることで、私たちの安全な暮らしができるのだと気づきました。

祖母に、「なんでこんな重労働ができるの？」

と聞くと、「昔は若い人たちが家や地域のことを手伝うのが当たり前だったけれど、今は週末でも仕事や学校があるから忙しくて手を貸してもらえないでしょ、だから自分に鞭を打って頑張っているんだよ。でもそれが大切。一生現役で働けるっていうのが幸せなんだよ。でもね、なんでもいいから、どんな小さなことでもいいから手助けしてもらえるとおばあちゃんうれしいな。」

と答えました。

確かに最近のお年寄りは元気です。僕の家は父も母も働いていて、平日帰ってくるのは夜の九時ごろで、週末も仕事に行きます。だから僕たち孫の食事や部活の迎えはほとんどおばあちゃんがやってくれます。人が、人として幸せに生きるためには、誰かの役に立てているという気持ちが必要なのかもしれません。福祉について調べていたら、「福祉とは命を大切にすることだけでなく、その命を新しい命につなぎ続ける努力」という言葉に出会いました。

みんなが幸せに暮らすために、一人ひとりが自分にできる努力をすることが福祉なのだと思います。今の日本は、児童福祉、高齢者福祉、障がい者福祉などいろいろ課題を抱えています。誰かのために努力することが、日本の福祉を変えると僕は考えます。みんながよりよく生きるための努力を僕も、しっかり取り組んでいきたいです。

1 福祉懇談会

トピックス

10月29日(火)～31日(木)の3日間に“誰もが健やかで安心して暮らせる地域づくり”を目指して、各地区生涯教育センターを会場に福祉懇談会を開催いたしました。

参加者からは、地域の福祉に関する課題や実情などについて、多くのご意見をいただきました。今年は、台風19号などの大きな災害の直後ということもあり、災害対応や見守り活動などに関する意見を多くいただきました。寄せられた意見を整理、検討して地域福祉の推進に少しでもつながるように取り組んで参ります。

《参加者》	10月29日(火)	西部地区	12名
		永岡地区	12名
10月30日(水)	南方地区	12名	
	街地区	12名	
10月31日(木)	北部地区	21名	
	三ヶ尻地区	17名	
	計	86名	

《主な内容》

- ・災害対応について
- ・オレンジカフェについて
- ・はっぴいふれいすかねがさきについて
- ・高齢者や子供の居場所づくりについて
- ・見守りネットワークについて



2 台風19号被災地支援 宮古市災害ボランティアセンター支援

トピックス

台風19号により甚大な被害を受けた県内の市町村の中で、当協議会では宮古市の災害ボランティアセンターの支援を担当いたしました。10月18日から11月14日まで職員7名の派遣を行い、ボランティアの受け入れやニーズの調査など災害ボランティアセンター運営の支援を行いました。

また11月3日(日)に、宮古市災害ボランティアバスの運行を行い、当日は一般参加13名、役職員参加5名の計18名が現地でのボランティア活動を行いました。

寒さも厳しくなるなか、参加いただき大変ありがとうございました。



泥出し活動の様子



災害ボランティアバス参加者の皆さん

3 第3回はっぴいふれいすかねがさき開催

トピックス



11月24日(日)、街地区生涯教育センターを会場に、ボランティア、保護者、子どもを含む計30名の参加で開催しました。参加者はボタンと布のマグネット作りとドミノ倒しを楽しみ、地域の方々や企業から寄せられた、お米やお肉、たくさんの野菜に感謝し、栄養満点のランチをみんなでおいしくいただきました。

保護者の方々からは、「普段こんなに野菜を食べないのに、今日はびっくりするくらい食べてくれています。」「こんなに沢山の品数を作ることはなかなかできないのでとてもありがたいです。」「これからも続けてもらいたい。」などの声をいただきました。また、ご協力いただいたボランティアの皆様には、「子どもたちがおいしいと言って食べてくれてとても嬉しい。自分も楽しめたし、子どもたちの笑顔のためにまた参加したい。」とありがたいお言葉をいただきました。

このようなあたたかい助け合いの形を継続できるように今後ともご支援ご協力をお願い致します。

ご支援をいただきました皆様 ありがとうございました。

- * 阿部喜一様 お米 (20Kg)
- * 榊久典様 お米 (30Kg)
- * 匿名希望様 現金 (2,000円)
- * 匿名希望様 野菜 (白菜、大根、じゃがいも、かぼちゃ)
- * よこみちファーム株式会社様 玉ねぎ (1ケース)
- * (株)ハローワーク 代表取締役会長 錦山 功様
野菜 (大根、人参、ネギ、キャベツなど) ダンボール 2箱分
- * みどりの郷(株)様 現金 (100,000円)



みどりの郷(株) 佐々木司社長 (左)
当協議会 高橋会長 (右)

みどりの郷でのデイナーショーのチケット代から、10はっぴいふれいすのため10万円の寄付をいただきました。

次回開催は

世界に一つだけの
オリジナルクリスマスケーキを
作ろう!



- 12月22日(日) 10:00~13:30
- 金ヶ崎町中央生涯教育センター
- 参加費 こども (18才以下) 無料
おとな 500円以上
- 参加対象 幼児~高校生
定員 30名
- 次回のメニューは
お楽しみ X'mas ランチ
- 申込メ切 12月16日(月)

※アレルギー対応はしておりませんので、ご了承ください。

問 44-6060

募集 ボランティアさんを募集してます!

4 スノーバスターズ出動!!

トピックス

今年も雪かきのシーズンが到来するにあたり、町内雪かき困難世帯の味方「金ヶ崎町スノーバスターズ」が活動を開始いたします。スノーバスターズは個人や団体のボランティアに協力をいただきながら、高齢者世帯や障がい者世帯の除雪支援を行う活動です。

積雪が少ない日であっても対象世帯の安否確認等、見守り活動に取り組んでおります。

<対象世帯> 除雪が困難な町内の高齢者世帯や障がい者世帯

<活動内容> 玄関から門口など、日常生活に必要な範囲の除雪、声掛けなどの見守り活動

<活動日> 12月22日(日)・1月12日(日)・1月26日(日)
2月2日(日)・2月9日(日)・3月1日(日)

※日程は変更する場合がございます。



◆除雪でお困りの方、またはボランティアに興味がある方は社協事務局までお問い合わせください。(☎44-6060)

5 金ヶ崎町芸術文化祭

トピックス

11月3日、中央生涯教育センターで開催された「金ヶ崎町芸術文化祭」にて、デイサービス(指定通所介護事業所)利用者のみなさんの作品が展示されました。

この作品は、手や指の機能訓練のために行う創作活動の時間を利用してつくられたものです。完成した華やかな作品を見て、利用者のみなさんも笑顔を浮かべていました。

12月14日(土)に開催する「歳末たすけあい演芸大会」の会場に展示いたしますので、ご来場の際はぜひご覧ください。



シリーズ7 金ヶ崎町スノーバスターズ

除雪を支える 熱いボランティア

今月22日から実施する雪かきボランティア「金ヶ崎町スノーバスターズ」は、多くのボランティアの方々に支えられて活動しています。

スノーバスターズ発足から26年間ボランティアを継続いただいている石母田光夫さんは、雪かき後に利用者の方々の笑顔を見られるのが嬉しくて毎年ボランティアに参加いただいているとのこと。

同じく発足から参加いただいている佐藤八郎さんは、「これまでの経験を活かしながら、今後も元気なうちは参加し続けていきたい」といいます。

高橋重貴会長は「自分の力で雪かきをすることが困難で、手助けを必要としている世帯は町内に何件もあります。雪かきは大変な作業かもしれませんが、そういった世帯の助けになっていることを実感できる素晴らしいボランティアだと思います。」と語り、「今後も30年、50年と継続していきたい事業ですが、会員の高齢化も進んでいるため、次の世代の若いボランティアの方々の力が重要です。学生のみなさんや、町内企業の方々のご参加をお待ちしております。」と新規のボランティアの参加に期待を寄せました。



高橋 重貴 会長



小原 康 副会長



石母田 光夫 理事



佐藤 八郎 副会長



法人化50周年記念歳末チャリティーショー

歳末たすけあい演芸大会

第9回 in かねがさき

みなさまに支えられて50年 これからもみなさまのために!

日時 令和元年 **12月14日** 土 12:00~15:20 (開場 11:00)

会場 金ヶ崎町中央生涯教育センター 多目的ホール

内容 演芸…唄・コーラス・踊り・ダンス・演奏・寸劇 etc
福祉バザー、障がい施設等の売り場コーナー
東日本大震災で被災し、当町で生活(避難)をされているの方々をご招待

入場料
前売り入場券 **300円**

入場券取扱い窓口 金ヶ崎町社会福祉協議会・下記協賛団体
お問い合わせ 金ヶ崎町社会福祉協議会 ☎ 0197-44-6060 FAX 0197-44-6106



みんなでイベントに参加して、
楽しく盛り上げて、
年末のささえあいに
ご協力をお願いします!

全国の災害で大きな被害を受けた地域への支援にも充てられます!

主催/金ヶ崎町社会福祉協議会・岩手県共同募金会金ヶ崎町共同募金委員会 後援/金ヶ崎町協賛/町老人クラブ連合会・町身体障害者福祉協会・町商工会・町民生委員児童委員協議会・町自治会長連絡協議会・金ヶ崎ライオンズクラブ・町ボランティア連絡協議会

寄付の報告

令和元年9月1日から11月25日まで

○福祉基金

佐藤 キヨ子 さま 50,000 円
 後藤 敏彦 さま 50,000 円
 村上 齊 さま 10,000 円
 谷 テル子 さま 10,000 円
 高橋 新治 さま 30,000 円
 相澤 啓一 さま 30,000 円
 永岡地区自治振興祭実行委員会 さま 21,340 円

○物品寄付

小関 和子 さま
 *社協へ 車イス、歩行器、
 入浴用イス
 梅原 功 さま
 *社協へ 車イス

※寄付頂いた車イスは町内の皆様へ貸し出ししております。



好活御膳中!

ワークステーションかねがさき

ふれ愛食堂

10月にリニューアル!

ふれ愛食堂では10月にメニューをリニューアルいたしました。栄養士自信作の日替わり定食をはじめ、ラーメン、そば、うどんなど美味しくてお財布に優しい自慢のメニューを提供しています。ボリュームが欲しい方には、2週替わりのふれあいランチ、かねっぴーカレー、デラックス担々麺がおすすめです。

広いテーブルと明るい店内で、ゆったりと歓談しながらランチをお楽しみいただけます。みなさんは是非一度食べにお越しください。

ワークステーションって?

障がいをもつ利用者のみなさんが、自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう就労機会の提供をするとともに、生産活動その他の活動を通じて、知識や能力の向上のための訓練を行う施設です。

利用者のみなさんは、ふれ愛食堂でウェイターをしたり、ギフト用品の梱包、タオル印刷などの作業をしたりしているよ。



デラックス担々麺



ミックスフライ定食



●ふれ愛食堂 11:00~14:00 (ラストオーダー 13:20)
 (土・日祝祭日除く) TEL 44-5175 FAX 47-3799



弁護士による無料法律相談会を開催します

金ケ崎町社会福祉協議会では、「弁護士による無料法律相談会」を開催します。相続・借金・消費者問題など法律にかかわるお悩みがある方は、ぜひこの機会をご活用下さい。

■日時 令和元年12月20日(金) 午前9時~正午
 (相談時間はお一人約30分)

■場所 金ケ崎町福祉センター2階相談室、第2会議室

■対象者 金ケ崎町在住の方で、法律の相談を希望される方
 (完全予約制、定員6名になり次第締切とさせていただきます)

■申込方法 電話、FAX、直接来所 (FAXの方は、住所・氏名・連絡先を記入して下さい)

問 社会福祉法人金ケ崎町社会福祉協議会
 無料法律相談係 (☎44-6060、FAX44-6106)

社会福祉法人 金ケ崎町社会福祉協議会

☎029-4503

金ケ崎町西根南羽沢43 町福祉センター内

TEL: 0197-44-6060 FAX: 0197-44-6106

EX-ル: kinshaky@seagreen.ocn.ne.jp

ホームページ <http://www.kin-syakyo.jp>

★この広報誌は、共同募金配分金の一部をあてて発行しています

